

放送局（CH）の登録

◆ 放送局が登録された場合 ◆

- ※CHサーチ終了後、登録された番組放送が自動で始まります。
- ※受信レベルに応じた放送サービス（フルセグ又はワンセグ）で表示されます。（放送サービスの優先度の設定については P.23 / P.26 をご参照ください）



■ 登録局の確認（チャンネルリスト）

番組放送中に「OK(決定)」を押すと登録放送局のリストが表示されます。リストに表示されていない放送局はご視聴いただけません。登録漏れなどをご確認ください。

※リスト表示中の操作

「◀▶」：ワンセグ⇄フルセグのサービス切換え

「▲▼」：登録局選択タグの移動 「OK(決定)」：視聴チャンネル切換え

◆ 登録が失敗した場合 ◆

- ※放送局の電波が正しく受信されずにCH登録が失敗した場合は画面表示が『インストールガイド』に戻ります。
- 下記をご確認の上、再度チャンネルサーチを行ってください。

■ テレビ受信に必要な各接続の確認（アンテナ／B-CAS／電源）

■ アンテナの状態の確認（設置場所や方向・CATV等の場合は伝送方法など）

■ アンテナ受信レベルの確認（P.22 参照）

（注）屋根に設置されたアンテナの交換や方向調整などの作業は危険を伴いますので、電気店やアンテナ設置専門業者等にご相談ください。

集合住宅などの共同アンテナでブースターや減衰器などを増設する場合、他の部屋に影響がでる可能性がありますので、事前に管理者等とご相談ください。

⚠ ご注意（ご確認）ください

※本機は一般的な UHF アンテナとの接続により地デジ放送をご視聴いただけます。

インターネット回線との接続による受信環境には対応しておりませんので予めご了承ください。

※CATV（ケーブルテレビ）会社や共聴システム等で伝送されている場合、伝送方式によっては本機ではご視聴いただけない場合があります。詳しくはお住まい地域（又はご契約）の CATV 会社や共聴システムの管理者（マンション管理者など）にお問合せください。

※チャンネル登録作業や屋内等でのご利用の際は「受信力の強いアンテナ」との接続を強く推奨しております。付属品アンテナを利用した場合、「放送局が登録できない」「受信が安定しない」などが起こる場合があります。

※付属品アンテナを利用した場合、他の機器（携帯電話やラジオなど）でTV視聴ができる場所でも、本機でご視聴ができるとは限りませんので予めご了承ください。

※受信力が高いアンテナ（共同アンテナなど）と接続してCH登録や視聴ができる場合は機器本体（TVチューナー）の故障ではありません。テレビ番組の視聴には「設置場所の電波環境が安定している」「アンテナが電波を正しく伝送できる」の条件が必要です。「付属品アンテナで視聴ができない」などのお問合せは対応いたしかねますので予めご了承ください。

アンテナ受信レベル

(アンテナの確認)

◎アンテナ受信レベルの確認

- 本機と接続したアンテナの受信レベルが低いと「映像が止まる（チラつく）」「音声が出ない（途切れる）」「フルセグで視聴できない」などの事象が起きる場合があります。下記操作手順でアンテナ受信レベルの確認が可能です。

番組視聴中にリモコン「表示/INFO」ボタンを2回押すと下図が表示されます



→ 枠内の受信レベル表示バーをご確認ください。

- ※受信レベルが低い（約 20%以下）の場合やレベルが安定しない場合、本機と接続したアンテナの受信レベルが低い為、安定したご視聴が難しい状態です。アンテナ側の状態などをご確認ください。
- ※付属品の簡易アンテナをご利用されている場合、受信レベルが 30 ～ 40%以上で安定する場所を探してアンテナ部分を設置してください。（推奨受信レベル：50%以上）
- ※放送サービスの優先度が「自動切替」又は「フルセグ固定」に設定されている場合、受信レベルが低い場所では「画面のフリーズ」「音声が出ない」などの事象が起きる場合があります。（優先度の変更は P.23 / P.26 をご参照ください）

⚠ ご注意（ご確認）ください

- ※アンテナが正しく接続されていない場合、受信（視聴）はできません。
- ※建造物内、地下、トンネル、移動中の乗り物内、電波塔が無い（又は遠い）地域、地形、強力な電波を発信する施設の周辺、電波障害を受けやすい場所、その他電波の受信に影響を及ぼす場所などでは受信（視聴）できない場合があります。
- ※デジタル放送は受信レベルが低下すると「映像が止まる（乱れる）」「ブロックノイズが出る」「音声が出ない（途切れる）」など様々な事象が起こる場合があります。
- ※次の放送は受信（視聴）できません。
〈アナログ放送〉〈BS/CS 放送〉〈データ放送〉〈緊急警報放送〉
- ※放送エリアの目安は、社団法人デジタル放送推進協会のホームページをご参照ください。
- ※その他の不具合症状などが起きた場合、巻末のトラブルシューティングをご参照ください。

基本的な使い方

⚠️ ご注意 (ご確認) ください

※以下項目で記載する『ボタン』の名称 (「●●」) は、主に『付属品リモコン』のボタン名称を記載いたします。お手元に付属品のリモコンをご用意の上、ご参照ください。

電源を入れる / 切る (電源オン / オフ操作) ※詳細 P.12 参照

- 機器へ通電されている状態で「電源」ボタンを押します。
電源の状態は〈状態表示ランプ〉でご確認いただけます。

テレビ視聴モードを選ぶ (入力ソースの切換) ※P.13 参照

- 「機能切換」ボタンを押すと〈モード切換タグ〉が表示されます。
「▲/▼」ボタンでソースを選び「OK」ボタンで切り換えます。
(地デジ放送を視聴する場合は TV を選択します)

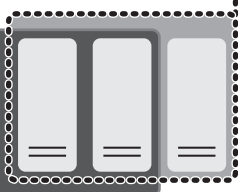


視聴チャンネルの切換 (選局する)

- 「CH+/-」ボタンを押すと登録局の主番号 * 順にチャンネルが切り換ります。
* 〈主番号〉とはCH番号 (3桁) の下1桁の数字が 1 の番号を示します (例: 051 / 081 など)
- 「数字」ボタン (2桁) を押すと指定チャンネル (主番号) に切り換ります。番組視聴中に「決定」ボタンを押すとチャンネルリスト (P.21) が表示されます。「▲/▼」ボタンでリスト内のCHを選び「決定」ボタンで切り換ります。
- ※チャンネルリスト表示中の「◀/▶」ボタンは放送サービスの切換 (フルセグ / ワンセグ)

チャンネル番号 (3桁) ...

リモコン
入力番号
(2桁)



(操作例)

【021】を選局する場合、

- ① 数字ボタン「0」「2」の順に押す
- ② 「CH+/-」で切り換える

【023】を選局する場合、

- ① 「決定」でチャンネルリストを表示
- ② 「▲/▼」で023にカーソルを移動
- ③ 「決定」で選局されます



地デジ放送サービス (フルセグ / ワンセグ) の切換え

- チャンネルリスト (P.21) から「◀/▶」で視聴する放送サービス (フルセグ / ワンセグ) を選択し、「▲/▼」で視聴する局にカーソルを移動して「決定」を押すと、選択したサービス / 放送局の番組が始まります。
- ※通常は TV モード設定メニューからデフォルト設定されたサービスが優先されます。
優先設定を変更する場合は TV モード設定メニュー (P.26) から変更します。

基本的な使い方

音量の調節／消音

- 音量の調整：「音量+/-」ボタンで音量を調節します。
- 消音（ミュート）：「消音」ボタンを押すと消音状態（音量0）に切り換えます。
もう一度「消音」を押すと消音操作前の音量で出音します。

字幕／音声の設定切換

- 字幕の設定：「字幕」ボタンで字幕のオン／オフを切り換えます。
- 音声の設定：「音声」ボタンで音声の設定を切り換えます。
「▲▼◀▶」で（主）（副）（主+副）を選択後、「決定」で確定
選択を確定してから「戻る」で番組視聴に戻ります。

※字幕／音声の設定はご視聴される番組によって操作や設定ができない場合があります

視聴番組の情報表示

- 番組をご視聴中に「表示/INFO」ボタンを1回押すと番組の簡易情報を表示します。
※簡易情報はしばらくすると消えます



- 簡易情報を表示中に、もう一度「情報表示」を押すと受信局の詳細情報が表示されます。
※★項目はワンセグサービス視聴時は「スキャン中」と表示されます



TV モード設定メニュー

TV モードの設定に関する詳細は P.26 をご参照ください。

電子番組ガイド (EPG) の利用

電子番組ガイド (EPG) の見方

- 番組視聴中に「プログラム/番組表」ボタンを押すと番組ガイド(EPG)が表示されます。



- 番組ガイド表示時のリモコン操作：

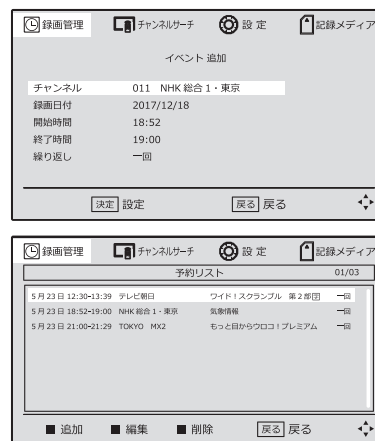
- *[◀][▶]：視聴（表示）チャンネルの切換え
- *[決定]：カーソルで選択した番組の録画を予約
- *[赤][緑]：カーソルで選択した番組の情報ページ（画面右側）を切換え
- *[情報表示]：録画予約した番組のリストを表示
- *[▲][▼]：画面左側のカーソル移動
- *[青][黄]：画面右側のページを切換え
- *[戻る]：前の操作に戻る

⚠️ ご注意（ご確認）ください

- ※番組ガイドの取得および画面表示には時間がかかる場合があります。
（特にチャンネルサーチを行った後のガイドの取得や表示には時間がかかる場合があります）
- ※番組の中止 / 変更 / 延長等により実際の放送内容とは異なる場合があります。

電子番組ガイドから録画を予約する

- ① 「番組表」ボタンでガイドを表示します。
- ② 「◀/▶」で録画する放送局に切り換えます。
- ③ 「▲/▼/ 赤 / 緑」で録画を予約する番組にカーソルを合せ「決定」を押すと〈イベント追加〉画面に切り換ります。
- ④ 各表示項目を確認の上、「決定」を押すと予約が設定され、〈予約リスト〉が表示されます。



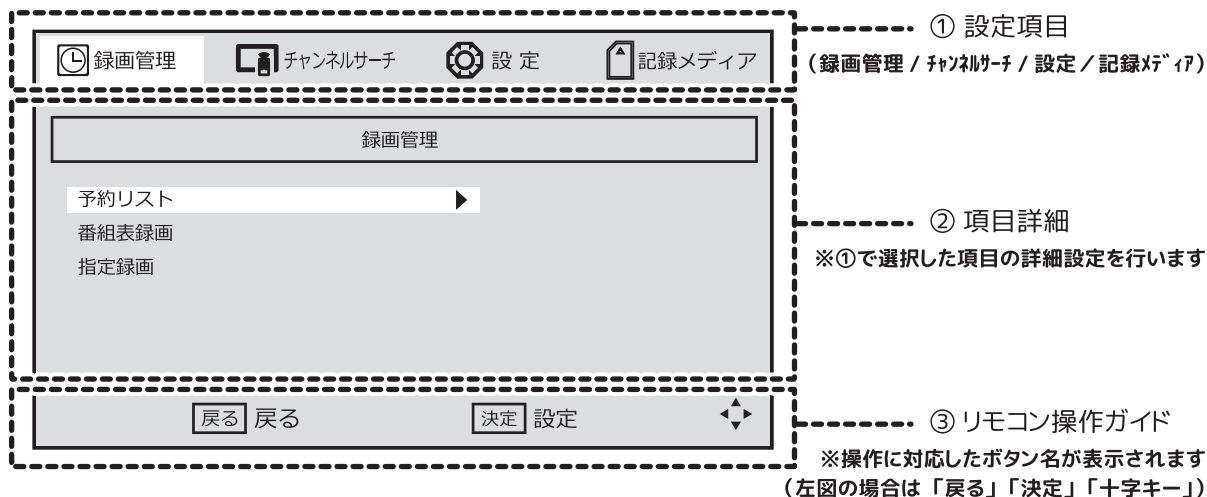
⚠️ ご注意（ご確認）ください

- ※録画機能を利用する場合、本機以外に記録用メディア（市販の microSDカード）が必要です。
- ※番組ガイドから録画予約を設定した後に、放送局の都合により番組放送時間の延長（中止）されても予約設定の自動変更は行われません。予約リストから手動で予約設定を編集してください。

TV モード設定メニュー

TV モードの設定 / 調整

- TVモード利用中に「メニュー」ボタンを押すと〈TVモード設定メニュー〉が表示されます。このメニューからTVモードに関する設定の変更や調整を行います。



● TV モード設定のリモコン操作

- * 「▲/▼/◀/▶」：カーソルの選択移動 / 選択したカーソル項目内の移動
- * 「決定」：選択した項目を決定 / 実行
- * 「戻る」：前の操作に戻る
- ※その他「数字キー」「赤 / 緑 / 黄 / 青」「表示/INFO」など各項目の設定に応じて利用します

TV モード設定メニュー

- 録画管理 (P.27 ~) >> 予約リスト (P.30) 番組表録画 (P.30) 指定録画 (P.29)
- チャンネルサーチ (P.20 ~)
- 設定：① 受信切替 >> 自動 * / ワンセグ / フルセグ
(放送サービス優先度)
- ② 工場出荷時設定 >> 確認表示後、はい / いいえ
- ③ デバイス情報 >> システム情報表示
- ④ ファームウェア更新 (通常時は使用しません)
- 記録メディア：録画用スロットに取付けたメディアを管理します。
- ① メディア再生 (録画リスト表示) ② メモリー管理 (P.15/28)

⚠️ ご注意 (ご確認) ください

※〈TV モード設定〉で行った設定は基本的にテレビモードに反映されます。ただし、工場出荷時設定を行うと機器の初期化を行うため、機器の設定 (P.14) も初期化されます。

機能①-2「録画」の機能や操作

録画機能について

録画機能をご利用いただく前に下記をよくお読みいただき正しくご理解の上でご利用ください。

- 本機は〈シングルチューナー〉搭載機です。裏番組録画機能（視聴中の番組以外の番組を録画する機能）はありません。
- 本機には記録用メディア（メモリー／ディスク）は内蔵されておりません。録画に関する機能をご利用される場合、別途市販のメディアをご用意ください。
（本機でご利用可能なメディアの仕様については P.15 をご参照ください）
- 録画用として利用するメディアは、事前に「試し録画」を行い、動作の確認を行ってください。
- 録画したデータは TSV ファイル（拡張子 .tsv）としてメディアに記録されます。
- 録画機能は入力ソースが〈TV（テレビ）モード〉でのみご利用可能です。録画機能ご利用時は入力ソースを変更しないようご注意ください。特に録画予約を設定している場合、他のモード利用中に予約時刻がきてもソースは自動変更されない為、録画できません。
- 録画中に入力ソースを〈TV モード〉以外に切り換えた場合、録画は途中で強制終了します。
- 録画中は他のチャンネルに切り換えられません。
- 何らかの理由（主電源が切れる・受信波が途切れる、など）で録画が中断した場合、データが破損して再生できない場合があります。
- 番組ガイドは約8日後まで取得できます。番組ガイドで表示されない先の日付を予約する場合、指定録画で日付指定を行ってください。
- 同じ時間帯に重複した番組を録画することはできません。
- 本機で録画したデータは本機以外の機器で視聴（再生）できません。
- コピー禁止の番組や、外部機器（DVD プレーヤーなど）からの入力データを録画（記録）することはできません。録画は本機で受信したテレビ放送番組のみ可能です。
- 著作権保護の為、本機で録画したデータの移動やコピーは行わないでください。
- 故障などの理由で本機を修理（交換）した場合、以前記録したデータは視聴できなくなる場合がありますので予めご了承ください。
- 本機で録画したデータは、〈個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲〉内でお楽しみいただく以外には、著作権法上、権利者に無断で使用はできません。また、同範囲内でお楽しみいただく以外に、許諾なく複製や改変を行ったりインターネットなどで送信や掲示を行うことは著作権法上禁止されています。以下の行為についても原則として著作権法上保護された権利の侵害となりますのでご注意ください。
 - ・ 録画した番組を自身のホームページや SNS 等に掲載する／メールなどで他人に送る
 - ・ 録画した番組を営利目的で不特定多数へ貸し出す
- 著作権法に違反した場合、刑事処罰を受ける場合もあります。自己責任のもとでご利用ください。
（著作権法違反により生じた損害などに関し当社は一切の責任を負いません）

容量と録画時間の目安

※放送番組のデータ量などにより変化します

フルセグ 録画	番組データ1秒あたり 約 1.70MB の場合 ≒ 容量 1GB あたり約 10 分間録画 空き容量 15GB のメディアでは、約 2.5 時間分の録画が可能
ワンセグ 録画	番組データ1秒あたり 約 0.04MB の場合 ≒ 容量 1GB あたり約 7 時間録画 空き容量 15GB のメディアでは、約 100 時間分（4日分）の録画が可能

録画用メディアの準備 / 確認

- ◎ 録画に関する機能をご利用いただく場合、別途データ記録用メディア（microSDカード）が必要です。ご利用可能なメディアの仕様や取り付け方法は、本書P.15〈外部メディアについて〉をご確認ください。

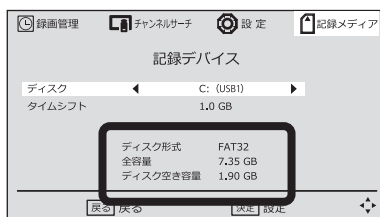
録画用メディアの設定 / 確認 / フォーマット

◎ 〈録画用スロット〉 に取付けたメディアの状態の確認やフォーマットの操作方法

- ① 「メニュー」 ボタンを押して設定メニューを表示します。
- ② 「◀/▶」 でカーソルを〈記録メディア〉に合せてます。
- ③ 「▲/▼」 でカーソルを〈メモリー管理〉に合せて「決定」を押します。
- ④ 「▲/▼」 で〈記録デバイス〉〈フォーマット〉を選択して「決定」を押します。



④-1：〈記録デバイス〉を選択してメディアの設定や状態を確認する

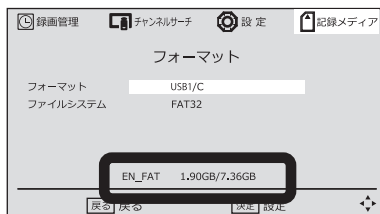


1. ディスク項目で録画用として利用するメディアを確認
（複数メディアを接続している場合は「◀/▶」で選択）
2. 太枠部分に表示されたメディアの状態を確認する
3. 「決定」で録画用のディスクを設定します

（ヒント）＊〈記録デバイス〉画面内のタイムシフトについては P.31 ～をご参照ください。

＊メディアが正しく認識されていない場合、「太枠部分の表示が実際の仕様と表示が違う」「メモリーデバイスがありません」など 표시됩니다。

④-2：〈フォーマット〉を選択してメディアをフォーマットする



1. フォーマットを行うメディアを確認
（複数メディアを接続している場合は「◀/▶」で選択）
2. 太枠部分に表示されたメディアの状態を確認する
3. 「決定」を押すと最終確認が表示されます
（確認表示後「決定」：実行 / 「戻る」 キャンセル）

⚠ 設置するポート（端子）について

※本機には「録画機能用」と「メディアプレーヤー用」の2つのmicroSDスロットがあります。
メディアプレーヤー用のポートにメディアを取り付けても録画機能はご利用いただけません。

「録画」に関する機能の利用

録画の設定の優先度

【予約】録画



【ダイレクト】録画

※タイムシフト機能（P.31）を含む

- 〈予約録画〉は日時指定録画および番組表録画で予約設定を行ったものを指します。予約設定した日時や番組は〈予約リスト〉から確認や編集が可能です。

（ヒント）予約録画を設定すると、その予約が最優先の設定となります。設定した日時になると、「ダイレクト録画」での録画中やタイムシフト機能の利用中でも、自動的に予約した番組に切り換わり、予約録画が始まります。

※但し録画用メディアの空き容量が無い（又は少ない）場合は録画できませんのでご注意ください。

視聴中の番組を録画する 《ダイレクト録画》

- ① 番組視聴中に「録画」ボタンを押します。
- ② 中央に「レコーダー開始中、お待ちください」と表示され、システム起動後に録画が始まります。
- ③ 録画を停止する場合「戻る」または「停止」を押します。



（ヒント）・録画用メディアの空き容量が足りない場合、
「ディスク容量が満杯です、お待ちください」と表示され録画できません
・録画が始まると、画面左上に【録画中】と点滅表示されます。

日時を指定して録画の予約を設定する 《日時指定録画》

- ① 「メニュー」ボタンを押して〈TV設定メニュー（P.26）〉を画面に表示します。
- ② 「▲/▼/◀/▶」を利用して上段のカーソルを〈録画管理〉に下段のカーソルを〈指定録画〉に合せてから「決定」を押します。（イベント追加へ移行）
- ③ 「▲/▼/◀/▶/数字」を利用して録画するチャンネルや日時を入力します。
入力を確認後「決定」を押すと予約が確定され、〈予約リスト〉が表示されます。



（ヒント）●番組視聴に戻る場合は「戻る」 ●続けて別の予約を行う場合は「青」
●予約リスト上の予約を編集する場合はカーソルを移動させてから「赤」
●予約リスト上の予約を削除する場合はカーソルを移動させてから「緑」

「録画」に関する機能の利用

番組ガイドから録画の予約を設定する 《番組表録画》

- ① 番組視聴中に「番組表」ボタンを押します。
- ② 「▲/▼/◀/▶/ 赤 / 青」で予約する番組名にカーソルを合せてから「決定」を押します。（イベント追加へ移行）
- ③ 表示を確認後「決定」を押すと予約が確定され〈予約リスト〉が表示されます。

（ヒント）〈設定メニュー〉→〈録画管理〉→〈番組表録画〉から同表示や設定が可能です。



⚠️ ご注意（ご確認）ください

※番組ガイドから予約を設定した後に、放送時間の延長や中止などが起こった場合、本機では自動的に録画時間の延長や予約の中止などは行われませんので予めご了承ください。

（例）

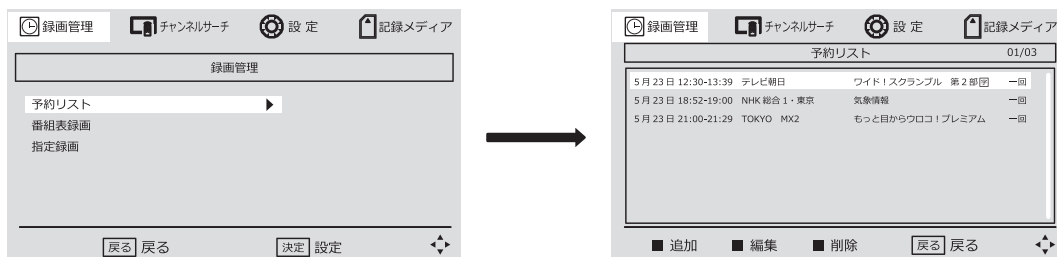
「〇〇放送局の（A）番組（※放送予定 10:00 ～ 11:00）」を番組ガイドから予約を設定した
→（A）の直前の番組（B）が急遽 30 分延長となり、（A）は 10:30 から繰り下げ放送となった

上記例の場合は（B）30 分 + （A）30 分となり、（A）の残り 30 分は録画されません。
本機では〈予約リスト〉の通りの録画（〇〇放送局の放送を 10:00 ～ 11:00）となります。

設定した予約の確認や編集 《予約リスト》

■ 予約リストを表示する

- ① 「番組表」→「表示/INFO」
- ② 「メニュー」→〈録画管理〉→〈予約リスト〉



■ 予約リストから確認や編集を行う（主なボタン操作）

- 「青」：予約リスト外の予約設定の追加
- 「赤」：カーソル選択した予約設定を編集
- 「緑」：カーソル選択した予約設定を削除
- 「▲/▼」：カーソル移動
- 「戻る」：一つ前の画面に戻る

「録画」に関する機能の利用

〈タイムシフト〉を利用する

◎本機には録画関連の付加機能として〈タイムシフト〉機能があります。

- 番組視聴中に「▶II(再生/一時停止)」を一度押すと、
「画面表示は放送を一時停止」「押した場面からメディアに録画」を同時に行います。
→ この状態で「▶II」を再度押すと、メディア側の再生に切り換わり、
「一時停止した放送の続きからの視聴」と感じられる便利機能です。

こんな場合に
とても便利な
機能です!!

- * 好きな番組を視聴中に「ちょっと用足しに行かないと ...」
- * ドラマなどのクライマックスシーンで「宅配便で～す!？」

「▶II(再生/一時停止)」ボタンを押して機能スタート!

●当機能のご利用では「▶II」「■(停止)」「OK(決定)」のボタンを使用します。

◎〈タイムシフト〉利用前の設定準備 ※録画用メディアの容量を設定します。

- ①「設定」→〈記録メディア〉→〈メモリー管理〉→〈記録デバイス〉→〈タイムシフト〉
- ②「◀/▶」ボタンでタイムシフト機能に割り当てるメディアの容量を選択します。
(0.5GB / 1.0GB / 1.5GB / 2.0GB / 2.5GB / 3.0GB / 3.5GB / 4.0GB から選択)

■ 番組視聴中に「▶II」ボタンを押すと ...



- ① 番組視聴中に
ボタンを押すと ...
 - ・ 一時停止状態になります
 - ・ 左上に『録画中』が表示されます
 - ・ 中央右に『一時停止マーク』が表示されます
- ② ①の状態、
ボタンを押すと ...
 - ・ 一時停止箇所から再生が始まります
 - ・ 左上に『録画中』が表示されます
 - ・ 中央右に『再生マーク』が表示されます
 - ・ 下部に『P/R ステータスバー (P.32)』が表示されます
- ③ ②の状態、
ボタンを押すと ...
 - ・ データ再生を一時停止します
 - ・ 左上に『録画中』が表示されます
 - ・ 中央右に『一時停止マーク』が表示されます
 - ・ 下部に『P/R ステータスバー (P.32)』が表示されます

■ 〈タイムシフト〉機能を終了する場合は「■」→「OK」ボタンの順に押します。

「録画」に関する機能の利用

P/R(再生/録画) ステータスバー 〈タイムシフト機能〉

一時停止/再生 時間表示 00:00:10 使用容量表示バー 00:08:31 タイムシフト録画 トータル時間表示

【トータル時間表示】 TS録画機能スタートからの経過時間を表示します。

【一時停止/再生時間表示】

機能スタートから何秒（分/時間）後に一時停止したか（又は再生しているか）の時間を表示します。

【使用容量表示バー】

TS機能に割り当てたメディア容量の中で、使用中の領域（赤）と空き領域（青）をバーで表示します。

（ヒント）例えば一時停止状態でそのまま放置した場合（赤）が増えて（青）が減っていきます。
空き領域（青）が無くなるとタイムシフト録画は停止します。

録画データの再生や削除 《録画リスト》

■ 録画リストを表示する : 「録画リスト」 ボタンを押します。

■ 録画リストから確認や削除を行う（主なボタン操作）

「▲/▼」: カーソル移動

「決定」: カーソル選択したデータを再生

「停止」: 再生データの停止

「◀◀/▶▶」: 早戻し / 早送り

(x2→x4→x8→x16→x32→解除◀)

「|◀◀/▶▶|」: 前 / 次のデータへスキップ移動

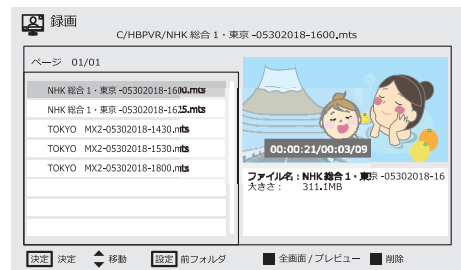
「戻る」: 一つ上のフォルダへ戻る

「赤」: 画面サイズの切替（全画面⇔プレビュー表示） 「緑」: コマ送り再生

「青」: データの再生開始時間の設定（ワープ(Go to time)機能※）

※ ワープ(Go To Time)機能: 録画データのスタート時間を指定して移動する機能です

（例）録画時間 1 時間のデータで、「40 分 10 秒後」にスタート時間を指定して移動



録画データの削除

■ 録画リスト内の削除するデータにカーソルを合わせ「黄」を押します。

※「緑」を押すとデータ名の左側に ☒ マークが付きます

→ 「決定」を押すと削除するかどうかの確認が表示されます（決定/戻る）

→ 決定を選択して再度「決定」を押すとデータが削除されます

※一度削除したデータを復元することはできません。削除する前にデータの確認を行ってください。

機能② DVD/CD プレーヤー

ディスクの再生

◎ディスクの再生 / 主な操作の手順

1. 電源を入れる
本体に正しく通電されている状態で、本体又はリモコンの「電源」ボタンを押します。
2. DVD モードに切り換える
本体又はリモコンの「機能切換」ボタンで【モード切換タグ】を表示します。
「方向キー」で【DVD】の項目にカーソルを合わせ、「OK」ボタンを押すと DVD モードに切り換わります。
3. 機器にディスクをセットする
背面のディスクトレイカバー開スイッチを押してディスクカバーを開き、ディスクのラベル面が見えるように向けてセットします。ディスクをセットしてからカバーを閉じます。
(注) お買い上げ時はトレイ内部に「レンズ保護カバー (紙製)」が付いています。
(注) ディスクの読み込み面は手で触らないでください。
(注) カバーの開閉は丁寧にお取り扱いください。破損や故障の原因となる場合があります。
4. 再生の開始
トレイカバーを閉じると自動で再生がスタートします。
(ヒント) 市販の映画ソフトなどの場合、はじめにソフトのタイトルなどが画面に表示されます。
この場合、リモコンや本体のボタン操作でデータの選択や再生を行ってください。
5. ソフトの操作 (再生 / 一時停止 / 停止など)
ソフトの再生が始まり、タイトル画面などが表示されたら本体又はリモコンの「OK」「方向キー (▲▼◀▶)」「再生 / 一時停止 (▶||)」「停止 (■)」「早送り (▶▶)」などのボタンで各操作を行います。
(注) ソフトの記録状態などにより可能な操作は異なります。
(例) チャプター編集されていないソフトは「次 / 前へ」等の操作はできない
マルチアングルを収録していないソフトは「アングル切換」の操作はできない ... など
6. 音量の調整
本体又はリモコンの「音量 (-/+)」ボタンで調整します。
※リモコンの「消音」ボタンで消音⇔消音解除の操作もできます。

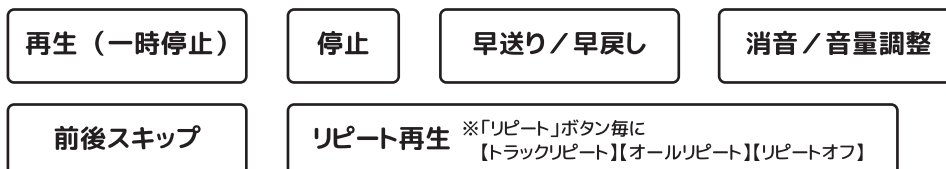
注：個人で作成されたディスクや海外のディスク等はディスクによっては時間がかかったり読み込み時に音がしたりします。
デジタル放送を録画・ダビングしたディスクの場合、CPRM 対応ディスクで VR モードで書き込み最後にファイナライズ処理をしたものでないと認識しません。
ディスクの種類や相性によっては再生できない場合があります。すべてのディスクの再生を保証するものではありません。

ディスクの再生

◎ディスクの再生 / 主な操作の手順

● 音楽 CD の再生

DVD ディスクと同様に CD ディスクをセットしてディスクトレイカバーを閉じると、音楽データの再生が自動的に始まります。音楽 CD ディスクの再生時では、DVD ディスク再生に使用するボタンで以下の操作を行うことができます。



● CD 再生時の画面表示



音楽CDの再生中は、トラック(収録曲)の再生時間などの情報が表示されます。

(便利機能)※トラックが多いCDの場合、リモコン「数字」ボタンをお試ください

①トラック番号表示が切り換わり、数字キーで再生するトラックを選択できます

ディスクの再生

◎テレビ番組を録画したディスクの再生

- 本機ではテレビ番組を録画した DVD ディスク（以下【番組録画ディスク】記載）の再生が可能です。（CPRM 対応）但し、本機で読み込み可能な【番組録画ディスク】は以下条件で作成されたディスク（DVD-R/RW）のみとなります。
本機で【番組録画ディスク】を再生する場合、録画する機器側の設定やデータの保存方法やディスクの作成方法などにご注意ください。
- 録画に使用するディスクが DVD（DVD-R や DVD-RW）であること
ブルーレイディスクやウルトラブルーレイディスク（BD/BD-R/UHDBD など）の読み込みできません。
- 録画に使用したディスクが CPRM 対応であること
パソコンなどを使用して CPRM（コピー制御）非対応のディスクに TV 番組などのデータを保存・作成されたディスクの場合、読み込みできない場合があります。
- 録画した機器側で「ディスクのファイナライズ」の処理が行われていること
ファイナライズは録画した機器以外の機器（本機など）でもデータの読み込みができるように、データの終点ポイントを付加した上で以降の「書換え／上書き不可」状態にする処理です。
この処理は 録画した機器（レコーダー等）側でのみ実行できます。またこの処理が未処理の場合、録画した機器以外ではディスク再生はできません。
- データが等倍速で録画されていること
録画する機器側の設定が「倍速」「3倍速」など、データが圧縮して保存されている場合、読み込みできない・正しく表示されないなどの場合があります。
- 録画（ダビング）方式が VR モードで行われていること
録画機器のメーカーや仕様により「AVCRECモード」や「HDVRモード」など VR モード以外の録画方式があります。本機では VR モード以外の方式で録画作成されたディスクの読み込みはできません。

（参考資料）

主な録画機器 製造メーカー	録画機器の名称など	ダビング方式	本機での 再生可否
Panasonic	ブルーレイ DIGA ハイビジョン DIGA	AVCREC VR	× ○
Mitsubishi	REAL ブルーレイ REAL DVD レコーダー	AVCREC VR	× ○
Hitachi	Wooo ブルーレイディスクレコーダー	AVCREC VR	× ○
Toshiba	VARDIA ハイビジョンレコーダー	HDVR VR	× ○
Sony	ブルーレイディスクレコーダー	VR	○
Sharp	AQUOS ブルーレイレコーダー AQUOS ハイビジョンレコーダー		

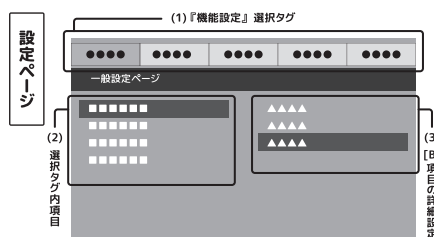
※上記資料は参考例として多々ある名称の中からピックアップされたものです。
上記以外にもメーカー名・機器名称・ダビング方式名称など複数ございます。

- ※ 上記条件に合った場合でもデータの書込方法・保存方法・データの破損・ディスクの互換性や相性の問題などの理由で読み込みできない場合がありますので予めご了承ください。
- ※ 「ディスク」「CPRM」「ファイナライズ」についての詳細は本書 P.16 をご参照ください。

DVDモード設定ページ

◎設定確認（変更）の手順

- ① 主電源をオン（入）にします。
- ② DVD モードの状態で「設定」ボタンを押すと画面に<機能設定ページ（右図）>が表示されます。
- ③ 「▲/▼/◀/▶」「決定」の各ボタンを利用して（1）（2）（3）の順に設定詳細の確認や変更を行います。
- ④ 各種設定を終えたら「設定」ボタンを押して設定を終了します。



【一般設定】

- *画面表示：・パンスキャン・レターボックス・16:9
- *アングルマーク：・オン・オフ
- *スクリーンセーバー：・オン・オフ
- *OSD言語：・英語・日本語
- *ラストメモリ：・オン・オフ

【サウンド】

- *デュアルMONO：・ステレオ・左モード・右モード・モノラル
- *ダイナミック：・OFF ～ FULL（8段階調整）

【画面設定】

- *鮮明度：・高・中・低
- *明るさ：・-20 ～ +20
- *コントラスト：・-16 ～ +16

【初期設定】

- *TVタイプ：・PAL・オート・NTSC
- *音声設定：・英語・日本語
- *字幕設定：・英語・日本語・オフ
- *ディスクメニュー：・英語・日本語
- *視聴制限：・Lv1（子供向け）～ Lv8（成人向け）まで8段階
- *パスワード：・変更を選択するとパスワードを変更（数字6桁／初期値=136900）
- *初期化：・リセットを選択/実行すると視聴制限以外の設定が初期化

（ご注意）

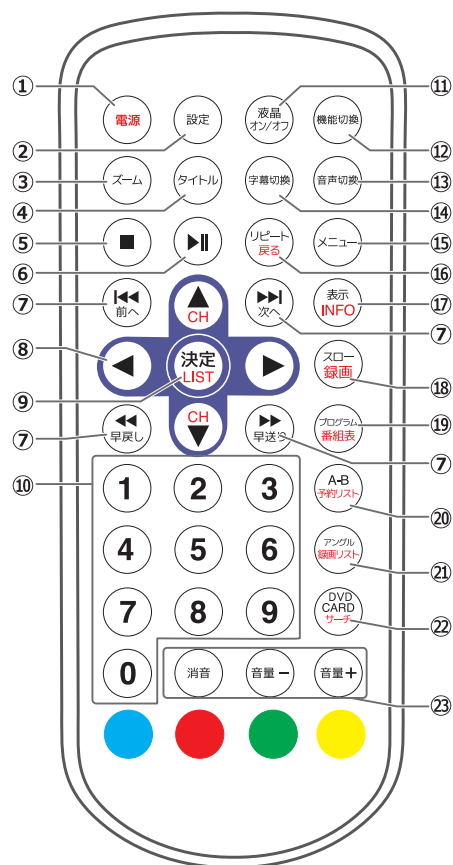
*パスワードを変更する際は、必ずメモなどの控えをとり、無くさないように大切に保管してください。

※パスワード変更後にカスタマーサポートサービスを依頼される場合、変更後のパスワードが必要となります。

変更後のパスワードを紛失/忘却された場合、無償保証の対象外となります。

主なリモコン操作 / 機能

ボタン 名称	主な機能や操作
① 電源	電源オン⇔オフ
② 設定	DVDモード設定ページ(P.36)
③ ズーム	画面表示を拡大
④ タイトル	DVDディスクのタイトル(ルートメニュー)を表示
⑤ ■	データの再生停止(一時停止⇒完全停止)
⑥ ►	データの再生⇔一時停止
⑦ ◀◀ ▶▶ ◀◀ ▶▶	データの早戻し(×2⇒×4⇒×8⇒×16⇒×32秒) データの早送り(×2⇒×4⇒×8⇒×16⇒×32秒) 前のデータ(又はチャプター)へ移動 次のデータ(又はチャプター)へ移動
⑧ 方向キー	カーソルの移動
⑨ 決定	選択項目の実行/選択データの再生
⑩ 数字キー	数字の入力
⑪ 液晶オン/オフ	
⑫ 機能切換	入力ソースの切換(P.13)
⑬ 音声切換	ディスクに収録されている音声の切換え
⑭ 字幕切換	ディスクに収録されている字幕の切換え
⑮ メニュー	DVDディスクのタイトル(ルートメニュー)を表示
⑯ リピート	リピート方法の設定(チャプター⇒タイトル⇒オール⇒オフ秒)
⑰ 表示	再生中データの時間を表示 (表示オフ⇒タイトル経過時間⇒タイトル残り時間 ⇒チャプター経過時間⇒チャプター残り時間秒)
⑱ スロー	スロー再生設定
⑲ プログラム	プログラム再生の設定
⑳ A-B	A-B地点リピートの設定
㉑ アングル	ディスクに収録されている映像アングルの切換え ※マルチアングル収録ディスクのみ操作可能
㉒ DVD/CARD	DVDモードとメディアプレーヤーモードの切換え
㉓ 音量調整	消音⇔消音オフ / 音量の調整(+/-)



※上記は主に「一般的なDVD-VIDEOディスク(映画など)」ご視聴の際のボタン操作です。
(ディスク側の記録方法や設定により「操作が異なる」「対応していない」等の場合があります)

機能③ メディアプレーヤーソフト

(外部データの再生)

◎外部メディア（microSDカード）に保存されたデータをパソコンなどを介さずに本機で直接ご視聴いただけるソフトが搭載されています。

⚠ メディアに保存されたファイルの保存形式

■当機能でご視聴いただけるデータのファイル保存形式は下記の通りです。

【動画】：MP4(.mp4) / MPEG-PS(.mpg) / WMV(.wmv) / AVI(.avi)

【音楽】：MP3(.mp3) / WMA(.wma) / WAV(.wav)

【静止画】：JPEG(.jpg) / BMP(.bmp) 【テキスト】：テキスト(.txt)

※上記形式で保存されたデータでも高画質（高解像度）の物や圧縮率・コーデック不一致などにより正しく読み込めず「映像が出ない」「音が出ない（途切れる）」などが起こる場合があります。
※ソフト仕様によりメディアに保存された順序で再生されない場合があります。

⚠ 外部メディアについて

※本機でご利用いただける外部メディアの仕様等につきましては詳細は本書 P.15 をご確認ください。
※外部メディアに関する動作保証やサポートは行っておりませんので予めご了承ください。

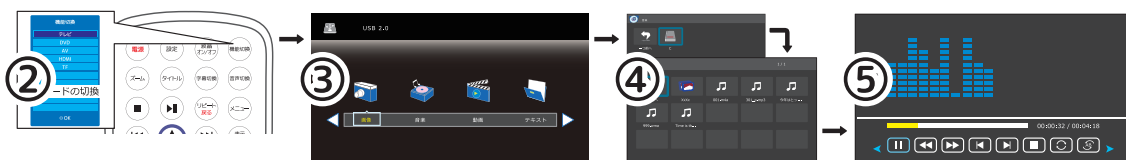
TFモードを選ぶ（入力ソースの切換）※P.13 参照

- 当機能のご利用時は〈モード切換タグ〉から〈TF〉モードを選択します。

データの再生

◎ データの再生

- ① データが保存されたmicroSDカードを〈外部データ再生用スロット〉に取り付けます。
- ② 入力ソースを〈TFモード〉に切り換えます。 ※参照：入力ソース切換（P.13）
- ③ 視聴するジャンルを選択して「決定」を押すとメディア選択項目に進みます。
- ④ メディアを選択して「決定」を押すと保存データの一覧が表示されます。
- ⑤ 視聴するデータ名を選択して「決定」を押すとデータ再生が始まります。



機能③ メディアプレーヤーソフト

(外部データの再生)

メディアプレーヤーソフトの操作

◎メディアプレーヤーソフトの各ジャンルの操作方法です。

● データ再生中に「決定」を押すと〈操作ガイドバー〉が表示されます

■ 画像データ再生	              
■ 音楽データ再生	         
■ 動画データ再生	               
■ テキストデータ再生	      

※〈操作ガイドバー〉を消す場合は「▼」を押します

●〈操作ガイドバーの主な機能/操作〉 ※「」表記はリモコンの対応ボタン名です

▶ (II) 再生/一時停止「タイムシフト」 ◀ 前(のデータ)へ「I◀◀」 ▶ 次(のデータ)へ「▶▶I」

■ 再生停止「■」 ⌂ リピート設定「リピート」(リピート/シャッフル/プレイリスト)

◀◀ 早戻し「◀◀」(x2/4/8/16/32) ▶▶ 早送り「▶▶」(x2/4/8/16/32)

📖 プレイリスト表示 ⌂ ランダムリピート設定(通常/ランダム)

⌂ AtoBリピート: 始点Aから終点Bまでの間をリピート再生させる設定
(再生中に1回「決定」: 始点A設定⇒終点で「決定」: 終点B設定)(NONE表示に「決定」: 設定解除)

🎵 音楽設定(背景音乐のオン/オフ) ⓘ インフォメーション(データ情報表示)

🔄 90°右回転 🔄 90°左回転 🔊 ミュート「消音」

🔍 拡大ズーム(最大倍率x8) 🔍 縮小ズーム(最小倍率x1/4)

📏 画像移動(拡大時の画像移動) ⌚ データの再生開始地点(時間)を設定

⚙️ *画像データ再生時: 再生方法設定(通常/ランダム/ブロック/対角/ワイプ/スライド/ぼかし)
*動画データ再生時: 画面サイズ設定(オート/16:9/4:3)

(*動画データ用操作バー...) ※下記操作のリモコン対応ボタンはありません

▶▶ Slow: スロー再生(x2/x4/x8/x16) ▶▶ Step: コマ送り再生(「決定」を押す毎にコマ送り)

(*テキストデータ用...) ◀◀ ページ戻し「◀◀」 ▶▶ ページ送り「▶▶」

⚠️ ご注意 (ご確認) ください

※メディアプレーヤーソフトに関するページに記載されている画像やイラストは機能等の説明のために記載したイメージデータです。機器及び搭載ソフトの改良やバージョン変更等により、実際に表示投影されるデザインとは異なる場合がありますので予めご了承ください。

リモコンの主なボタン操作

(テレビモード)

DTV モード利用時の 主なリモコンボタン操作

電源切換 (P.12)
(オン⇔スリープ)

入力ソース
(モード) 切換
(P.13)

字幕設定の切換 (P.24)
音声設定の切換 (P.24)

DTV設定メニュー（下記）

データ再生 / 一時停止
タイムシフト (P.31~)

登録CHの確認 (P.21)
設定の実行

放送局の登録 (P.20)

音量の調整 / 消音

チャンネル選局
カーソル移動 ... など

放送局の情報など (P.22)

ダイレクト録画 (P.29)

番組ガイド (P.25)

録画リスト表示 (P.32)

番組ガイド / 録画リスト / その他の操作など
(使用する場合、画面上に「ボタンの色」を表示)

録画リスト

戻る 設定 早戻し 早送り 前へ 次へ

青 赤 緑 黄

録画リストの操作では上記の各ボタンを利用します。